

(様式第1号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

令和7年11月27日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	丸福建設株式会社
所 在 地	〒892-0815 鹿児島県鹿児島市易居町4番3号
代表者役職・氏名	代表取締役社長 谷口 秀明
担当者連絡先	電話：099-222-5105 メール：kokubo-f@marufuku-civil.co.jp
ウェブサイトURL	http://www.marufuku-civil.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は、昭和24年に創業した総合建設業者であり、鹿児島県の港湾を中心として海上土木工事、浚渫・埋立工事の請負事業等を実施している。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	県内新卒採用を積極的に行い、地域の雇用維持に努める。	毎年、1名以上を採用する。
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	環境汚染予防措置推進のため5Sパトロールを実施する。	作業所に対し、毎月1回以上のパトロールを実施する。
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済		

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	就業規則に、ハラスメントをした場合の罰則規定を設け、また、ハラスメントを受けた場合の相談体制を整えている。						5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	就業規則にハラスメント防止禁止する旨を記載、違反した場合懲戒処分の規定を設けている。						5.1 5.2 5.5		8.5 8.8							16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	働き方改革関連法の改正による時間外労働の上限規定に向け、業務体制・環境整備、業務の効率化への取組をしている。								8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	【予定】コミュニケーションの充実や、英語併記の安全看板を設置するなどを実施し、人権侵害がないことを確認する。				4.4				8.5 8.7 8.8	10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	ISO45001の認証を取得し、運用している。			3					8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	ストレスチェックを年1回実施している。			3													
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	鹿児島県女性活躍推進宣言に登録し、女性が働きやすい職場づくりの他、障害者雇用も積極的に取り組んでいる。				5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	新入社員研修や資格取得に向けた講習会へ積極的に参加させて技術向上を図っている。			4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	法令に沿って対応している。				5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	年1回健康診断を実施し、再検査に該当する者は再検査を進めている。2024年健康経営優良法人認定。			3				8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	ISO14001の認証を取得し、運用をする中で3Rの推進に取り組んでいる。											11.6	12.4 12.5		14.1		
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	毎月、電気使用量を把握し、空調温度管理や不要な照明消灯の徹底を行っている。							7.3					13				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	アイドリングストップの励行や急発進・急停止の禁止に取り組んでいる。						7.2 7.3					12.4	13.3				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	法令に基づき、適切な使用の管理を実施している。			3.9				6.3				11.6	12.4					
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	事業活動による環境汚染(CO2排出、騒音、振動発生等)の予防と低減及び環境保護に努めている。							6.6							15			
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	節水に心がけるよう社員に周知している。							6.4										
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	ISO14001の認証を取得し、運用をしている。			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	環境情報(社会貢献等)の情報開示に努めている。											12.6						
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	自社太陽光発電による再生可能エネルギーの供給に努めている。							7.2				13						
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	施工安全検討会、施工パトロール、社内検査の仕組みにより、顧客満足の向上を図っている。			3.9								12.4						
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	ISO9001の認証を取得し、運用をしている。								9									
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6					12	13	14	15			
24 25 26 27	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	工事前の地域住民に対する工事内容の説明会や、現場見学会、周辺の清掃活動を実施している。				4					9		11	12		14	15	17	
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	全国大会に出場する高校の部活動に対する寄付や清掃ボランティア・高校生のインターンシップ受入を実施している。				4							11		14	15	17		
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	地元企業を中心に施工業者を選定し事業活動を実施している。								8	9		11	12	13				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
組織体制	【内部管理体制】 ・ SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	目標達成に向けたポスターを作成し、掲示している他、ホームページにも掲載し、共有している。									8	9						17
	【法令遵守】 ・ 反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	法令遵守について社員に周知し、確実に遵守する体制になっている。																16
	【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	ISOの運用の中で、企業活動に必要な組織体制を整えている。																16
	【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	発注者や協力会社と連携しながら安全に配慮しつつ、それぞれが持てる力を駆使してインフラを整備し、地域の活性化につながるよう努めている。															16	17
	【リスクマネジメント】 ・ 法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	ISO45001の認証を取得し、運用をしている。																16
	【社会的責任】 ・ CSR (Corporate Social Responsibility : 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	事業活動を通じて、社会基盤整備や環境保護に貢献している。																16
	【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	事業継続計画を立案する。									9	11	13.1					16
	【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	新卒採用を継続し、指導・育成を実施している。									8	9						17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- ・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。（空欄で結構です。）
- ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したもので、個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。